（C）日刊スポーツ新聞社

次回12日（水）オリンピアン女子会 思い出トーク

88年ソウル五輪男子バレーボール代表

2020年東京五輪へ 300人リレーコラム 16人目 題字は北島康介揮毫

熊田 康則 51

東京五輪、女子は楽しみですね。金メダル取らなければダメ、今の中高生には有望な選手もいるし、タイミングもいい。男子は、うーん、厳しいですね。開催国として出場しても、勝つのは難しいと思うんです。

パワーつけて 海外に出ろ!!

パワーが足りてないんですね。身長は追いついても、パワーがない、あんな細い腕じゃ、無理でしょ。まずパワーです。そして海外に出ることです。石川祐希、中大で欧州に行くけど、いいことです。サッカーだって、選手が海外に出るようになって強くなったじゃないですか。

男子については、我々も無責任なんです。僕らの上には、72年ミュンヘン五輪金の松平（康隆）さんら、派がいたから、みんな日本協会や全日本から離れていった。僕らが選抜されて、ようやくオリンピックに出られるようになった。国際バレーボール連盟（FIVB）の理事になって、ようやくいろいろ分かってきたんです。

パワーアップ、ウエイトトレーニングの重要性、ジャンプ力、スピード、ボールコントロール、ブロックの技術、ディフェンスの技術、ゲームの組み立て、ゲームの中でどうやって点を取るか、ゲームの中でどうやって相手のスパイクを拾うか、ゲームの中でどうやって相手のブロックを崩すか、ゲームの中でどうやって相手のブロックを利用するか、ゲームの中でどうやって相手のブロックを使うか、ゲームの中でどうやって相手のブロックをかわすか、ゲームの中でどうやって相手のブロックをブロックするか、ゲームの中でどうやって相手のブロックをブロックするか、ゲームの中でどうやって相手のブロックをブロックする